

一般社団法人 美しい伊豆創造センターDMO形成確立計画 概要

記入日： 令和5年7月27日

基礎情報

【マネジメント・マーケティング対象とする区域】

静岡県沼津市、熱海市、三島市、伊東市、下田市、伊豆市、伊豆の国市、東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町、函南町

【設立日】平成29年2月13日 【登録日】平成30年7月31日

【設立経緯】

各市町に観光協会はあるが、地域連携にて観光推進のためDMO新設

【代表者】豊岡 武士(三島市長)

【マーケティング責任者(CMO)】林田 充

【財務責任者(CFO)】上泉 賀津巳

【職員数】常勤22人(正職員5人・行政出向14人・民間出向3人)

【主な収入】(令和4年度決算)

会費収入78百万円、助成金等収入30百万円、事業収入9百万円

【総支出】(令和4年度決算)

事業費63百万円、一般管理費49百万円

【連携する主な事業者】

各市町観光協会・商工会議所・商工会・旅館組合、地域交通事業者、静岡県観光協会および県内各DMO、海外OTA、海外観光協会 等

KPI(実績・目標)

※()内は外国人に関するもの。

項目		2020 (R2)年	2021 (R3)年	2022 (R4)年	2023 (R5)年	2024 (R6)年	2025 (R7)年
旅行 消費額 (百万円)	目標	320,643 ()	299,050 ()	215,131 ()	249,339 ()	284,356 ()	320,211 ()
	実績	147,139 ()	186,539 ()	集計中 ()	—	—	—
延べ 宿泊者数 (千人)	目標	12,777 ()	11,322 ()	8,295 ()	9,505 ()	10,715 ()	11,925 ()
	実績	5,875 ()	6,953 ()	集計中 ()	—	—	—
来訪者 満足度 (%)	目標	99.5 ()	98.0 ()	98.0 ()	98.0 ()	98.0 ()	98.0 ()
	実績	98.1 ()	98.8 ()	集計中 ()	—	—	—
リピーター率 (%)	目標	70.0 ()	67.0 ()	67.0 ()	67.0 ()	67.0 ()	67.0 ()
	実績	68.6 ()	74.4 ()	集計中 ()	—	—	—

戦略

【観光地域づくりのコンセプト】

★ブランドスローガン「ジオの恵み 住む人来る人に」

★観光キーワードは「ジオリゾート伊豆」

★リピーター拡大と一人あたり消費単価拡大を最優先

★インバウンドの基本概念は「相互交流拡大」

【主なターゲット】 4人程度の小規模グループ拡大に注力

①台湾(特に準富裕層) ②首都圏(特にF1層開拓) ③関西圏新規開拓

④欧米(SIT、特にサイクルツーリズム) ⑤県内および近隣県

【ターゲットの誘客に向けた取組方針】

★伊豆半島ジオパーク連携観光/教育プログラム拡充①-⑤

★繁体中国語・台湾語による報発信強化、台湾旅行会社との連携拡大①

★国内外エージェンセールス①-⑤、海外サイクルプロモーション強化①④

具体的な取組

【観光資源の磨き上げ】

★ジオガイド協会、地域交通事業者と連携し、公共交通機関利用によるジオツーリズムプログラムを企画開発、販売プロモーション開始

【情報発信・プロモーション】

★英語・繁体中国語HP情報発信強化、国内F1拡大に向けたSNSプロモーション強化・「伊豆の自慢プリン」プロモーション推進

★冬期関西圏対象「富士山と河津桜」プロモーション推進

★ビンテージサイクルイベント「Eroica Japan」誘客拡大に向けたEroicaイタリア本大会・台北サイクルショー等プロモーション実施

【その他】

★台湾本社の最大手OTAと包括協定締結、R4は7.6万人誘客

★R5は財団法人台湾観光協会と連携協定締結を予定